

オンラインの活用でコロナに立ち向かう池田町

H18より住民主体の多様な通いの場を増やし、地域のつながりを構築してきたからこそこのコロナ禍にオンラインに取り組めました。平均年齢75歳のZOOM研修は超Kool!



平常時の地域福祉活動

地域福祉とは 人と人とのつながり
直接会って『ふれあう』ことでつながれる

◆◆発行責任者◆◆
社会福祉法人
池田町社会福祉協議会
北海道中川郡池田町字西3条6丁目14番地1
池田町ふれあいセンター内
問合せ ☎015-579-2222

◆池田町における生活支援体制整備事業の基本理念(H18～)
出会いの場面をつくり、元気なときからできるだけ多くの人と『つきあっていく』きっかけをつくる!➡**新しい支えあいの文化づくり**

◆基本方針(H27～)

元気なときから「つきあっている」から自然に助けあえる!(住民主体)
担い手の養成ではなくて必要な福祉の知識をすべての住民に身につけてもらうしくみをつくる。

H30
マックスバリュ2階
全フロア借り上げ。
多様なメニュー実施。
利用料
無料。町外者利用可。



▲0次予防拠点

H31
つながりポイント



▲歌ごえサロン

H18
つながりポイント



▲ふまねつと健康教室

H30
つながりポイント



▲おもちゃ病院

H28
つながりポイント



▲LOREN支えあい
パートナー

セーフティネット(さまざまな地域資源=多様な通いの場・学びの場)で助けあう!
自由意志で通い続けられる魅力的な居場所が町内に複数ありコミバスで結ばれている。

落下
させない力



つながりポイント



◆第8期介護保険料**5,186円**
前回より**314円**下がった。
(北海道第1位の下げ幅)



引き
上げる力



▲『住民活動支援員』が人と人、人と場所をつなぐ

効果:福祉課題を小さく変えていく・住民の力が相互に引き出される・専門職の早期介入



緊急時の地域福祉活動

池田町の概要 (令和3年3月現在)	
人口	6,379人(△173名/R02)
65歳以上	2,777人(△34名/R02)
75歳以上	1,566人
高齢化率	43.53% (十勝第1位)
後期高齢化率	24.55% (4人に1人)
世帯数	3,316世帯

情報格差を埋める支援で地域福祉の基盤を強固に!◆ウィルスにも災害にも有効。◆

◆R元～新型コロナウイルス発生(人と会えない・つながれない)

対応経過

- クリーンサロン化(R2～)➡町保健師派遣、消毒方法等徹底
- ロコメール(R2～)➡隔週。SCが脳トレ問題等郵送。
- ロココール(R2～)➡週1回。会話でつながりを維持する。

約40か所のサロン利用者すべてに住民活動支援員が電話をかけ利用意向確認を行った結果、②は124名、③は65名、重複利用は62名。

● **オンライン通いの場(R3～)**

緊急事態宣言時の対応。宣言解除後は縮小して継続実施する。再発令時は、再度全員に意向確認を行う。

つながりポイント



普段からつきあっているので電話での会話が楽しい!

コロナをきっかけに『オンライン通いの場』をつくり、地域福祉の基盤強化に

参加者
平均年齢
75歳



ごぼう先生は
大人気



つながり
ポイント



つながり
ポイント



つながり
ポイント



① 全5回zoom研修に20名以上参加

② 講演会に自宅からも参加できるようになった。

③ フォローアップ研修。GoogleMAPで旅行体験。

④ 住民活動支援員対象オンライン内部研修

⑤ 週1回。オンライン通いの場実施。

成果:生活支援体制整備で培った地域のつながりをオンラインで一部補えた。

目標:通常の通いの場の充実とオンラインを活用して参加者の裾野を広げる。

◆これからは平常時にもオンラインを活用! 詳しい活動経過はfacebookで➡


